

2021 年（令和 3 年）6 月 3 日

大庭小だより



藤沢市立大庭小学校

校長 小野田 孝子

ホームページ URL <http://www.1.fujisawa-kng.ed.jp/eohba>

そうぞう（想像・創造）することの大切さ

梅雨どきの天候はどうしても安定しません。今年度が始まってここまで、順調に遠足等を実施してきていたのですが…6年生が頑張って練習をしていた体育大会だけが、雨のため中止になってしまいました。今年度は感染症対策を第一に考え、密を避けての実施となり、3回に分けての開催でした。例年と違い、予備日が設定できず、子どもたちにとっては不完全燃焼という形になりました。

「せっかく練習したのに…」



この一言から、今回の企画はスタートしました。「大庭」と書かれたゼッケンを胸にして、あらためて学校の代表という思いが強くなったのでしょうか。なんとか他校の児童と交流会ができないものか。いろいろ考えた結果、今回の A ブロック参加予定だったお隣、駒寄小学校との「合同体育大会」という計画が立ち上がりました。記録を伸ばすというのも大きな目標でしたが、他校の6年生との交流も大切にしたいという思いもあったのだと強く感じました。純粋な子どもたちの思いを実現するため、大人も出番です。善行スポーツセンターとは違って、どちらも学校の校庭で行うため、個人種目は大庭・駒寄各校に分かれて、団体種目は駒寄小学校で行うことになりました。お互いの6年生に向けて招待状を出しあい、メンバー表や記録証を作り、できることは自分たちで、と一生懸命活動しました。どちらの学校の6年生も「こんな大会にしたい」という思いがイメージとしてしっかりあったからこそ実現できたのだと思います。

「思いを実現する」それは簡単なようで実はとても難しいことです。ゴールをイメージするからこそ、今、何をしなければならぬかが見え、「行動」できますが、最初からゴールをイメージするのはなかなか難しいものです。今回は、誰かのためにするのではなく、自分たちのために合同体育大会を創っていくという「思い」があり、ゴールを想像することができたのだと思います。「思い」があって初めて「行動」に繋がります。これは、ふだんの学習にも通じることです。なぜ、学ぶのかという「思い」があってこそ「学習」です。今回の6年生は、まさに自分たちの思いから発展した行動でした。ゴールを「想像」できたからこそ「創造」する力に結びついたのだと思います。ここまで6年生が力を発揮できたのは、低学年からの積み重ねがあってこそです。日頃から卒業する子どもたちの姿をイメージしながら、日々の学校教育を進めなければならないと思います。今を見るだけでなく、ゴールを見ながらの教育、そして必要なものを必要な時期にきちんと積み重ねていく教育、6年生の姿を見ながら改めて大切なものに気づかされた気がします。

まん延防止等重点措置が再延長となりました。引き続き、コロナの感染防止対策を怠ることなく、日々の活動を進めてまいります。ご家庭でも十分な予防をお願いします。

【6月行事予定】

※新型コロナウイルス感染状況により、予定を変更する場合があります。

- 1 日（火）2年遠足（大庭城址公園） テストメール配信
- 3 日（木）1～3年歯科検診 大庭小・駒寄小合同体育大会①（5,6h）
- 7 日（月）先生方の研修のため4校時で下校
- 8 日（火）1年遠足（大庭城址公園）大庭小・駒寄小合同体育大会②（5,6h）
- 14 日（月）朝会（テレビ放送）
- 15 日（火）おおば級公開日（1・2校時）
- 16 日（水）クラブ活動②
- 17 日（木）4～6年・おおば級歯科検診
- 22 日（火）1年遠足予備日
- 25 日（金）2年遠足予備日



※5月21日（金）～22日（土）に予定されていた5年生の八ヶ岳野外体験教室は、9月17日（金）～18日（土）に延期となりました。

今年度の水泳学習について

昨年度、コロナ禍で見合わせた水泳学習ですが、今年度の実施については、国や市のガイドラインに則り、感染症対策を図りながら安全に指導できるか検討してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の現在の状況を含め総合的に判断し、大変残念ではありますが中止いたします。

つきましては、お子様の健康・安全を最優先に、今後の教育活動の実施に努めてまいりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

（1）中止とする理由

- ①密を避け、少人数（1クラスずつ）で実施する場合、指導者や監視者の体制を十分に確保することが難しい。また、更衣するための場所や時間の確保が難しい。
- ②プールサイド及びプール内でマスクを外した状態で、見学者を含め2メートルの適切な間隔の保持が困難である。
- ③小学生の発達段階では、会話や発声をしないというルールを守ることは難しい。
- ④水泳の授業を実施する際、少人数での更衣やシャワー、それに伴う移動時間等、感染予防を講じるための時間を必要とし、限られた時間内で指導を終えることが困難である。

（2）中止に伴う配慮事項

水泳指導が2年間実施できないことを踏まえ、体育科における水遊び・水泳領域の指導内容を複数年かけた弾力的指導ができるように、本校のカリキュラムを再編成します。
また、水泳指導の中で行う安全教育については、教室でできる範囲の指導を今年度中に実施します。

下校の際のお願い…

子どもたちは、そろそろ学校に慣れてきた様子で、少しずつ世界が広がり始めてきました。行き帰りの登下校も楽しいことがいっぱい！クラスでの「さようなら」が終わると、ダッシュで駆けだしていく子も少なくありません。

そこで注意してほしいことが…

① 学校から出て正門を渡るときや横断歩道を渡るときのルール。

一度止まって左右の確認をしてから渡ること。急ぐあまりにおろそかになっている場面を見かけます。気持ちを引き締めて、飛び出しは絶対だめです。

② 一度自宅に帰ってから遊ぶ。

友だちが増え、新しい道も覚え、帰りはどうしても気持ちが大きくなりがちです。例年、この時期になって多いのは、時間を過ぎて帰ってこない、という保護者の方からの連絡です。通学路の途中の公園で遊んだり、ランドセルを背負ったまま友だちの家に入って遊んだり、という寄り道です。



今は、不審者等による事件の可能性もあるため、学校では教職員で手分けをして捜します。学校でも、折に触れ下校の約束について子どもたちに指導していますが、ご家庭でも是非話題にさせていただきたいです。

また、併せてお子さんがランドセルを背負ったままの状態、遊びにきている、あるいは近くの公園で遊んでいる様子を見たときは、早く家に帰るよう声をかけていただくとともに、保護者の方や学校に連絡を入れていただけるとありがたいです。子どもたちが安全に登下校できるよう、また安心して過ごせるよう皆様とともに見守っていかれたらと思います。どうぞご協力をお願いいたします。

非常災害発生の際の対応について

各ご家庭に「非常災害が発生した場合の対策」という緑色の紙を配付しています。

今年度は、今まで使っていたものについて全面的に見直しを行いました。

I 大地震発生の場合

II 風水害によって児童の登下校に危険な状況と予測される場合

III 南海トラフ地震に関する情報【臨時】が発令された場合

IV 落雷のおそれがある場合

それぞれの場合について対応を示してあります。ご家庭でも再度、お読みいただき、登下校中の避難の仕方や引き取りに来られる方の情報など、お子さんとしっかり確認しておいていただければと思います。また、非常の場合でも目につくところに貼っておき、いつでも分かるようにしておいてください。

よろしくお願いいたします。



運動会の日程について

今年度の行事はまだまだ確定できないところが多いのですが、子どもたちの楽しみにしている運動会については、10月23日（土）に行う予定です。

今年は、感染症対策をとりながらも保護者の方の参観ができるよう、十分に検討していきます。詳しい内容については決まり次第お伝えしていきますので、ご承知おきください。



今年度の「家庭への知らせ」について

昨年度、コロナの休校もあって2期制で教育活動を行っていましたが、今年度は一昨年度に戻り、3学期制での活動となっています。それに伴い、「家庭への知らせ」も従来通り学期ごとに年間3回お渡しします。

ただし、今後の動向も確実でないことを考慮し、昨年度のように学期ごとに評価項目を印刷しての形とさせていただきます。ご承知おきください。

マスクの着用について

6月に入り日々気温も上がり、熱中症が心配される時期に入ってきました。

学校では、体育など熱中症のリスクの高い活動の際には、マスクを外すよう指示していきます。また、マスクを外す時は、十分に間隔をとるなど、安全対策に配慮して行います。

併せて、マスクを外すだけでなく、水分補給をこまめに行い、昨年度から使用しているミストシャワーも活用し、15分に1回程度の休憩を入れるなど、児童の体調をしっかりと確認しながら指導を行ってまいります。引き続き、安心安全な指導を行ってまいりますのでご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

